

環境出前講座

日 時 令和7年9月17日(水) 13:45～15:25
場 所 北名古屋市立白木小学校
参 加 者 青年部22名

青年部(富田康祐会長)は、環境教育と産業廃棄物のリサイクル推進を目的に「環境出前講座」を、北名古屋市立白木小学校で4年生を対象に実施しました。この出前講座は協会としては初の取り組みで、開催までに、約1年半かけて模擬授業やリハーサル等の準備を行ってきました。



(株)アグメント
今津悠見委員長

青年部が考案した、楽しみながら廃棄物について学べるオリジナルのリサイクルゲーム。廃棄物が資源であり、宝であることを伝えるため、チームに分かれてワークショップ形式で、廃棄物がどのようなものに生まれ変わるのかを学びます。青年部のメンバーもファシリテーターとして各チームの議論に加わりました。

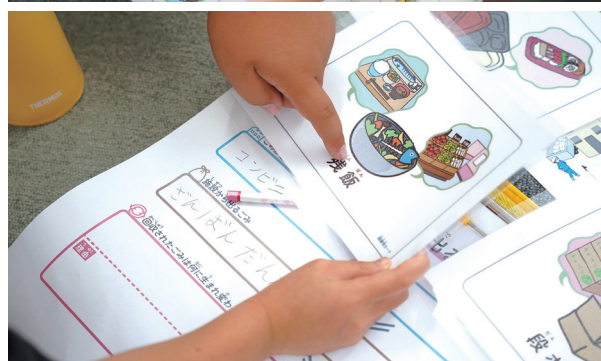
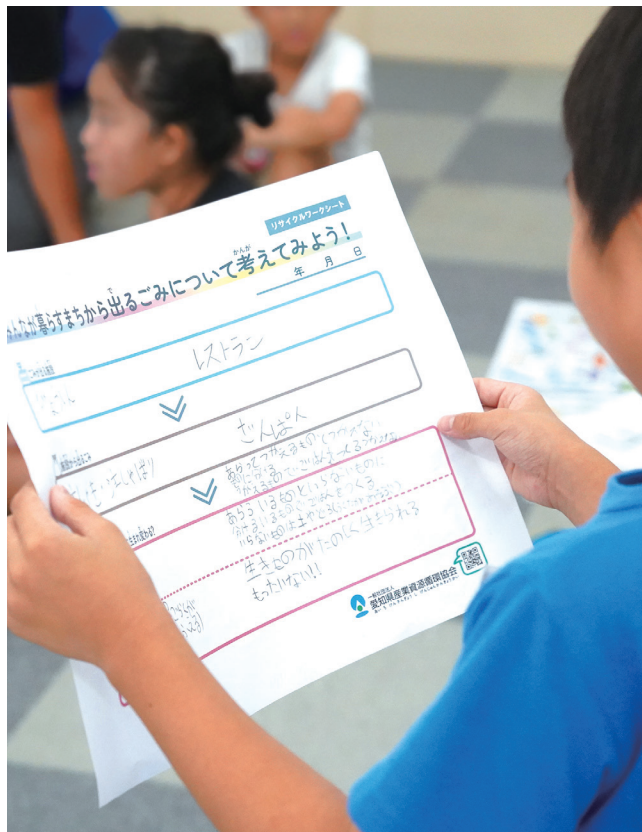
議論を終えて、各チームの代表役の小学生が、みんなで一生懸命考えたアイデアを発表しましたが、小学生ならではの柔軟な発想には驚かされました。その後、リサイクル素材で作られたエコバッグをプレゼントし、出前講座は終了しました。



説明を行う様子



生徒と交流する青年部のメンバー



リサイクルゲームの様子



グラウンドの様子



映像講習を受ける様子



重機の実演の様子



重機の実演の様子



青年部メンバー集合写真

事前に想定していた以上に、前のめりで興味を持ってくれる小学生の姿に感動しました。この中からひとりでも未来の資源循環業界を支えてくれる人材が現れてくれることを願っています。

さらに、全校生徒約500名を対象に、産業廃棄物の収集運搬に使用するアームロール車やユニック車など7台の特殊車両の見学も実施しました。

残暑の中、業界の魅力を懸命に伝えようとする青年部メンバーの熱量は、とても頼もしく感じられました。

今後は、規模のさらなる拡大も検討しつつ、年に1回のペースで小学校を訪問しながら、廃棄物や資源循環に関心を持つ小学生を増やしていけるよう、活動を続けていきます。